

古戦場公園再整備基本計画策定第1回市民ワークショップ報告書

日時：平成27年11月18日午後6時30分から8時40分

場所：長久手市役所西庁舎 研修室

参加人数：26名

趣旨： 基本構想をベースとし、市民のアイデアを結集し、日本歴史公園100選にふさわしい魅力的な古戦場公園を再整備します。

市内各地区の歴史・景観資源を活かし、市内フィールドミュージアムの形成を行い、他都市との交流や観光振興を推進すると共に、楽しく、生きがいのある市民生活を創造します。

目的： 古戦場公園は、市民がつくり、市民が運営に参画し、リニモ古戦場駅駅前はじめ市内の回遊拠点と連携しつつ、市民や来訪者に満足していただく公園です。

市民ワークショップ参加者が、利用者・運営者・事業者の視点に立ち、よりよい計画方針を出していただくことを目的としています。

ワークショップの内容：

- ・基本計画・ワークショップ・有識者会議の工程説明
- ・古戦場公園基本構想の概略説明
- ・基本計画の趣旨、目的、進め方の説明
- ・第1回ワークショップの検討課題の説明 ①公園計画、②建物、展示計画

ワークショップで出された意見の概要：

ワークショップでは、公園計画、建築計画を中心にハード、ソフト面で多様な意見を頂きました。

【公園景観】

- ・樹林等の自然や当時の地形が残っていることに対する評価が高い
- ・当時をとことん再現した景観をつくる
- ・公園周辺の景観に配慮する

【公園環境】

- ・ピクニックスペース設置
- ・屋根のある休息施設設置
- ・ベンチの設置
- ・痛んでいる桜の手当てが必要
- ・桜以外に季節を感じるような植栽が欲しい

【駐車場】

- ・駅前と公園の連携
- ・地下駐車場の上を公園として利用
- ・地下駐車場は建設費用に問題あり

- ・ イベント時等には古戦場公園内の広場を駐車場として利用
- 【和弓場】
- ・ 場外移転
 - ・ 弓道は伝統的文化であり、古戦場公園に相応しい施設
 - ・ 弓道関係者はどのように考えているかヒアリングが必要
- 【建物計画】
- ・ 構想同様、東にガイダンス施設、西に多目的施設、資料館がよい
 - ・ 現状の郷土資料室では狭い
 - ・ ガイダンス施設も含めもっと広く、充実させるべき
- 【飲食施設】
- ・ 郷土料理や、当時の衣・食・住を体験できる施設にする
 - ・ 景観を楽しめる、リピート性のある飲食環境が必要
- 【展示】
- ・ もっと充実した展示
 - ・ 甲冑・火縄銃や弓、公園全体を使った体験展示
- 【モニュメント】
- ・ 広域眺望ができるタワー
 - ・ 縮景観賞用の物見櫓
 - ・ エントランスゾーンに棒の手のモニュメント
- 【連携】
- ・ 東から西側ゾーンに引き込む仕掛けが必要
 - ・ イオンとの連携
 - ・ 市内史跡の連携
- 【利用者】
- ・ 子ども・高齢者がターゲット
 - ・ 子ども館長子ども武将隊など映画村のような仕掛けを